

報道関係各位

BBC Proms JAPAN 2019 実行委員会

大和証券グループ presents

BBC Proms

TOKYO & OSAKA, JAPAN

OCTOBER 30 – NOVEMBER 4, 2019

英国発世界最大級のクラシック・ミュージック・フェス、2019 年秋、日本で初開催！ 最新情報のお知らせ

<トピックス>

- Proms Plus Outdoor Concerts in SHIBUYA (プロムス・プラス・アウトドア・コンサート)
渋谷街頭での無料コンサート 出演者・会場・スケジュールのお知らせ
- Prom 3 / JAZZ from America (ジャズ・フロム・アメリカ) 出演バンドメンバーのお知らせ
- 開催記念 CD 発売情報のお知らせ

BBC Proms JAPAN 2019 実行委員会は、2019年10月30日(水)から同年11月4日(月・振休)まで、東京と大阪の2都市で、『大和証券グループ presents BBC Proms JAPAN 2019』をブリティッシュ・カウンシルと駐日英国大使館が日本で展開する事業「日英交流年 UK in Japan 2019-20」の一環として開催いたします。

英国本国での『BBC Proms』は、いよいよ7月19日(金)よりスタートします。
ロンドンを中心に毎年夏(概ね7月から9月にかけて)に行われる、世界最大級のクラシック・ミュージック・フェスティバル。毎回90以上のイベントが行われ、ラジオ、テレビでの放送を通して世界中のファンを魅了し続けています。1895年よりスタートした「Proms (プロムス)」は、「プロムナード コンサート」(散歩やぶらぶらと歩きながら楽しめるコンサート)が略された言葉で、毎年クラシック音楽だけでなく、ミュージカル、映画音楽、ジャズ、ワールドミュージックなど様々な音楽を、世界中の様々なアーティスト、団体が演奏しており、ロンドンのシンボルであるロイヤル・アルバート・ホールならびにロンドン市内、英国内の数多くの名高い会場で開催されています。世界中で活躍する音楽家が出演し、若者やファミリー層まで魅了する多彩で豊かな公演を提供すると共に、教育プログラムやアウトリーチ(普及啓発)の推進により、幅広いオーディエンスに極上の音楽を届けることが『BBC Proms』の理念とされています。

今回、東京・渋谷での街頭で行われる無料コンサート「大和証券グループ presents BBC Proms JAPAN 2019 無料コンサート Proms Plus Outdoor Concerts in SHIBUYA (プロムス・プラス・アウトドア・コンサート)」の出演者・会場・スケジュール・内容が一部決定いたしましたので、お知らせいたします。

また、先日発表いたしました「Prom 3 / JAZZ from America (ジャズ・フロム・アメリカ)」(11月1日 Bunkamura オーチャードホール)公演での出演バンドメンバーについても、改めて本リリースに記載いたします。そして、開催に向けて、記念CDも発売となります。合わせて、最新情報としてお知らせいたします。

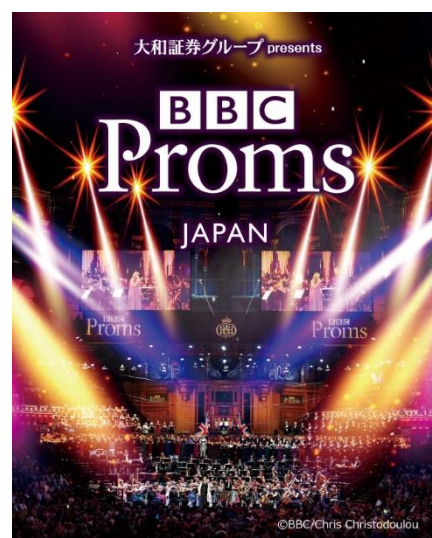
2019年秋、日本での初開催に向け、盛り上がりを見せる本公演にぜひご期待ください。

『大和証券グループ presents BBC Proms JAPAN 2019』公演情報の詳細は、
下記公式ウェブサイトより最新情報をご覧ください。

公式ウェブサイト：<https://www.bbcproms.jp/>

【本件に関する報道のお問い合わせ】

株式会社フューチャー・ピーアール・アンド・メディア 担当：永田 電話：070-6476-9384 FAX：050-3737-7740 Email：nagata@fpm11.net



■ Proms Plus Outdoor Concerts in SHIBUYA (プロムス・プラス・アウトドア・コンサート) 渋谷街頭での無料コンサート スケジュールについて

実施概要

公演名： 大和証券グループ presents BBC Proms JAPAN 2019 無料コンサート
Proms Plus Outdoor Concerts in SHIBUYA (プロムス・プラス・アウトドア・コンサート)

開催日： 2019年11月2日(土)、3日(日・祝)、4日(月・振休)

料金： 無料

内容： 本国 BBC Proms ではロイヤル・アルバート・ホール以外でも様々なプログラムが開催されています。
BBC Proms JAPAN でも質の高いコンサートを無料で様々な方にお楽しみいただけるプログラムをお届けします。

会場/日時/出演者/演目種：

① SHIBUYA109 店頭イベントスペース

11/2 (土) ①12:00-12:30 ②13:00-13:30 ③14:15-14:45 ④17:15-17:45

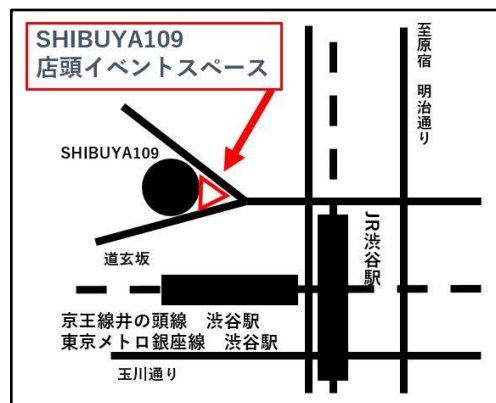
出演：三浦一馬 (バンドネオン)、上野耕平 (サクソフォン) ほか
演目種：クラシック、タンゴ、ピアソラ

11/3 (日・祝) ①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

出演：塚越慎子 (マリンバ)、志村和音 (ピアノ)
演目種：クラシック

11/4 (月・振休) ①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

出演：井上銘 (ギター)
演目種：ジャズ



三浦一馬
©Shigeto Imura

上野耕平

塚越慎子

井上銘

■ 三浦一馬 (バンドネオン)

10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2011年別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシメットらと共演して大きな話題と絶賛を呼んだ。14年度出光音楽賞を受賞。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を結成。同年11月埼玉県「久喜市いき親善大使」に就任。2018年10月全編ピアソラ作品によるキントート(五重奏)編成の最新盤「Libertango」をリリース。全国ツアー(全11公演)を開催し大盛況となった。同年12月には映画「ピアソラ 永遠のリベルタンゴ」の広報大使を務める。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

■ 上野耕平 (サクソフォン)

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門において、史上最年少で第1位ならびに特別大賞を受賞。2014年第6回アドルフ・サクス国際コンクールにおいて、第2位を受賞。現地メディアを通じて日本でもそのニュースが話題になる。また、スコットランドにて行われた第16回世界サクソフォンコングレスでは、ソリストとして出場し、世界の大御所たちから大喝采を浴びた。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ演奏活動のみならず、「題名のない音楽会」「情熱大陸」など、メディアへの出演や、サクスカルテット「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽「ぱんだウインドオーケストラ」のコンサートマスターとしても活躍中。2017年12月には、バッハの無伴奏を集めたアルバム「BREATH-J.S.Bach×Kohei Ueno」をリリース。昭和音楽大学の非常勤講師。2018年第28回出光音楽賞受賞。2018年第9回岩谷時子賞 奨励賞受賞。
OfficialHP: <http://uenokohei.com>

■塚越 慎子 (マリンバ)

国内外の数々のコンクールで受賞歴を誇る、現在最も注目を集めるマリンバ奏者の一人。国立音楽大学を首席で卒業。同時に「武岡賞」受賞。日本クラシック音楽コンクール打楽器部門第1位(1998年)、国際マリンバコンクール(ベルギー)第2位(2004年)、世界マリンバコンクール(上海)にて「The Talent Award」(2005年)、日本打楽器協会新人演奏会にてグランプリ(2006年)、パリ国際マリンバコンクール(フランス)第1位(2006年)を受賞。

これまでに、読売日本響、東京フィル、宮崎国際音楽祭祝祭管、群馬響ほかと共演。

CDは3枚リリースしており、デビューCD「DEAR MARIMBA」は、「レコード芸術」誌で特選盤に選ばれた。

現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学で非常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。

2011年、第22回出光音楽賞受賞。

■井上 銘 (ギター)

幼少期よりピアノ、ドラムなどの楽器に親しみ、15歳の頃よりギターを始める。高校入学後ジャズに出会い、宮之上貴昭氏に師事。高校在学中に、日本ジャズ界の重鎮ベーシスト鈴木勲氏のグループに参加。2011年EMI Music Japanよりメジャーデビューアルバム「ファースト・トレイン」をリリース。同アルバムはJAZZ JAPANのJAZZ JAPAN AWARD アルバムオブザイヤー 国内ニュースター賞を受賞。

現在、井上銘 Groupを中心に様々なバンドで全国的に活躍中。2012年8月よりアメリカ、ボストンに移住。2013年ユニバーサル ミュージックよりセカンドアルバム「ウェイティング・フォー・サンライズ」を発売。

② 渋谷マークシティ「マークイベントスクエア」

11/2 (土) ①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

出演：高野猶幸 (サクソフォン、クラリネット)、
サイモン・コスグローブ (サクソフォン、ピアノ)、
中野優樹 (ベース)、岡田真帆 (パーカッション)

演目種：ジャズ

11/3 (日・祝) ①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

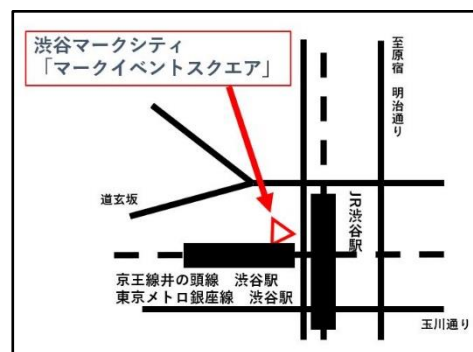
出演：東京パイプバンド

演目種：ワールドミュージック (スコットランド音楽)

11/4 (月・振休) ①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

出演：小田朋美 (ヴォーカル)、三枝伸太郎 (ピアノ)

演目種：ネオクラシカル、日本の歌



高野猶幸



サイモン・コスグローブ



東京パイプバンド



左より 小田朋美、三枝伸太郎

■高野猶幸 (サクソフォン、クラリネット)

明治大学在学中に「山野ビッグバンドジャズコンテスト 優秀ソリスト賞」「浅草ジャズコンテスト ソロプレイヤー部門グランプリ」をはじめ、数々の個人賞を受賞。

在エディンバラ日本国総領事館の招聘により「World Jazz Orchestra」の一員として Edinburgh Jazz and Blues Festival に出演したほか、Quincy Jones 氏来日公演の際の「Quincy Jones Big Band」、ロンドンからミュージカル「TOP HAT」が来日公演した際のオーケストラ、クラリネット奏者北村英治氏の米寿記念コンサート、村上龍原作の音楽劇『コインロッカー・ベイビーズ』のロックバンド、東京ディズニーリゾート 35 周年「Happiest Celebration!」イン・コンサートのオーケストラ等に参加。

■サイモン・コスグローブ (サクソフォン、ピアノ)

1982年イギリス生まれ。幼い頃からピアノとサクスを始め17歳の時BBCの音楽コンクールで受賞。2000年ケンブリッジ大学に入学、音楽を専攻し首席で卒業後、2003年大和日英基金のスカラーとして来日。2004年より日本でプロジャズミュージシャンとして活動している。「釣りバカ日誌 16」にミュージシャン役として出演。東京で Duke Ellington Orchestra や Jamie Cullum との共演を果たし2010年1月にリーダーとして初レコーディングデビューした。2017年より松田聖子 SEIKO JAZZ のピアニストとして活動中。2017年より女子美術大学で専任助教として音楽を教える。

■東京パイプバンド

1975年エリザベス二世女王陛下の来日を期に、日本で初のバグパイプ愛好会として、1974年に発足。海外のコンペティションでも優勝した経験を持ち、アイルランドのバンド“ザ・チーフタンズ”やスペインのカルロス・ヌエスの来日公演にはたびたび共演している。

■小田朋美（ヴォーカル）

作曲家、ヴォーカリスト、ピアニスト。東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業後、音楽活動を開始。ソロ活動をはじめとし、「DC/PRG」「CRCK/LCKS」のメンバー、「cero」サポートメンバーと活動するほか、二代目・高橋竹山の演奏会ピアニストや、CM、ドラマ、映画などの映像音楽制作も行う。13年に1stソロアルバム『シャーマン狩り』、17年にミニアルバム『グッバイブルー』を発表。ドラマ『春が来た』『SICK'S』（2018）の音楽を担当。映画『東京喰種【S】』（2019）『素敵なダイナマイトスキャンダル』（2018）の音楽を菊地成孔とともに担当。

■三枝伸太郎（ピアノ）

東京音楽大学大学院音楽科作曲専攻修了。アルゼンチンタンゴのピアニストとして、2008年よりバンドネオン奏者、小松亮太氏のコンサート・ツアー、レコーディングに参加。その後、タンゴのみならずジャズ、ポップス、ブラジル音楽など様々なジャンルで活動する。また作曲家として、シンガーへの楽曲提供、映画・演劇やダンスのための音楽など数多く手掛ける。映画音楽の仕事として、『忘れないと誓ったぼくがいた』『あぁ...閣議』など。2017年には歌舞伎俳優、坂東玉三郎の歌うシャンソアルバム『邂逅～越路吹雪を歌う』にて音楽監督を務める。2014年自身のオリジナル曲を主に演奏する「三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza」を結成、モダンタンゴからジャズ、現代音楽の要素を含むオリジナリティある作品を発表し続けている。

③ **渋谷駅付近**（予定）*場所の詳細は後日発表。

11/2（土）①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

出演：コロネりか（ソプラノ）ほか

演目種：クラシック

11/3（日・祝）①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

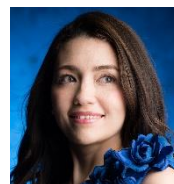
出演：細川千尋（ピアノ）ほか

演目種：ジャズ

11/4（月・振休）①12:00-12:30 ②14:15-14:45 ③17:15-17:45

出演：中井智彦（ヴォーカル）ほか

演目種：ミュージカル、日本の歌



コロネりか
©Shigeto Imura



細川千尋
©Ai Ueda



中井智彦

■コロネりか（ソプラノ）

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学、大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院声楽科修士課程を優秀賞で卒業。オペラやオラトリオに出演する傍ら、テレビ、ラジオ、オリンピック記念式典への参加など様々な分野で活躍。特に、エル・システムジャパンの立ち上げから、東京ホワイトハンドコーラス設立にも携わり、耳の聞こえない子どもを含む様々な障害を持つ子どもたちに音楽を教えている。ライフワークとして取り組んでいるのは、父エリック・コロンが平和への願いを込めて作曲した「被爆のマリアに捧げる賛歌」の演奏と講演会で、浦上天主堂に於ける初演、CD出版後、世界各地で学校や大学を訪れて長崎からの平和へのメッセージを発信している。4児の母。

■細川千尋（ピアノ）

富山県出身。2013年、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。これまでに、イタリア、スイス、ベルギーでソロ・リサイタルを開催。2017年2月大阪交響楽団との熱演が大好評を博し、1年後に再演。2017年11月発表のアルバム『CHIHIRO』では、自身初となるピアノトリオ編成でのレコーディングを行い、同年12月浜離宮朝日ホールにてピアノトリオライブを開催。2019年2月紀尾井ホールにて「モーツァルト・ジャズ」と題し、クラシック曲のジャズ・アレンジを披露し好評を博す。

昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。

■中井智彦（ヴォーカル）

1983年神奈川県生まれ。東京藝術大学卒。卒業時に同声会賞受賞。2007年ミュージカル「レ・ミゼラブル」でデビュー。艶のあるバリトンボイスを持ち味に、圧倒的な表現力と歌唱力で、ミュージカルやライブを中心に活動中。

劇団四季「美女と野獣」（野獣役）と「オペラ座の怪人」（ラウル役）はそれぞれ約500公演つとめる。劇団四季退団後、自ら企画・構成・演出・作曲を手がける独り舞台「詩人・中原中也の世界」を発表。サラ・ブライマン日本ツアーにバックコーラスとして出演。2019年「レ・ミゼラブル」全国ツアー公演にコンプフェール役で出演。

<諸注意> ※都合により出演者、公演内容を予告なく変更する場合がございます。

■ Prom 3 / JAZZ from America (ジャズ・フロム・アメリカ) 出演バンドメンバーについて

ジャズ・フュージョンとブラジリアン・ミュージックが融合した伝説的アルバム「ハーレクイン」（1986年グラミー賞で4部門ノミネート、ベストアレンジ賞受賞）。このアルバムを世に送り出した現代のカリスマ・スーパーギタリスト＝リー・リトナー、映画「卒業」などでのアカデミー賞受賞やコンテンポラリー・ジャズのパイオニアとして活躍し続ける名コンポーザー & アレンジャー & ピアニスト＝デイヴ・グルーシン、そして、ブラジリアン・ミュージックの現在進行形を常にリードするコンポーザー & シンガー＝イヴァン・リンス。この3人が、奇跡のリユニオン！一夜限りのドリームバンドを結成！後日発表となる特別ゲストも、日本でおなじみの大物が出演！



さらに、ニューヨークを拠点に世界中で活躍する今もっとも注目の

日本人ジャズ作曲家の挟間美帆が、実力派ミュージシャンが集う自身のバンド“m_unit”を率いて登場。

コンサートファイナーレは、2組のミュージシャンによる共演も予定。「BBC Proms」ならではのケミストリーにご期待ください。

公演名： Prom3 (プロム3) / JAZZ from America (ジャズ・フロム・アメリカ)

公演日： 2019年11月1日(金) 18:00開場 18:30開演

会場： Bunkamura オーチャードホール (東京都渋谷区道玄坂2-24-1)

出演： <前半 18:30~> 挟間美帆 “m_unit”

挟間美帆 (ジャズ/作・編曲、指揮)、
土井徳浩 (アルトサクソフォン)、庵原良司 (テナーサクソフォン)、
竹村直哉 (バリトンサクソフォン)、ジョナサン・パウエル (トランペット)、
林育宏 (フレンチホルン)、金子飛鳥 (ヴァイオリン)、沖増菜摘 (ヴァイオリン)、
吉田篤貴 (ヴィオラ)、島津由美 (チェロ)、香取良彦 (ヴィブラフォン)、
佐藤浩一 (ピアノ)、井上陽介 (ベース)、ジェアード・ショニグ (ドラムス)

<後半 19:50~> Lee Ritener & Dave Grusin Dream Band featuring Ivan Lins

リー・リトナー (ジャズ/ギター)、
デイヴ・グルーシン (ジャズ/作・編曲、ピアノ)、
イヴァン・リンス (ヴォーカル)、
エイブラハム・ラボリエル (ベース)、ウェス・リトナー (ドラムス)
+ 特別ゲスト (後日発表)

※公演内容は都合により予告なく変更となる場合がございます。

リー・リトナー (ジャズ/ギター)

1976年にリーダーとしてのファースト・アルバム「ファースト・コース」をEPICレーベルに録音、自らのグループ「ジェントル・ソウツ」を結成。70年代に巻き起こった「フュージョン・ブーム」の立役者としてそのシーンを引っ張り続けた。1977年に初期の代表作「Captain Fingers」をリリース、それ以降「キャプテン・フィンガーズ」の愛称で親しまれるようになった。1978年にはデイヴ・グルーシンの弟、ドン・グルーシンと「フレンド・シップ」を結成。1980年代に、よりポップ寄りの一連のアルバムを発表。1985年には盟友デイヴ・グルーシンと共に、イヴァン・リンスをヴォーカルに迎え録音した「ハーレクイン」でグラミー賞を受賞。1990年、ボブ・ジェームス、ネイザン・イースト、ハーヴィー・メイソンと共にコンテンポラリー・ジャズのスーパー・グループ「フォープレイ」を結成。そのデビュー作「フォープレイ」はミリオン・セラーを記録した。その後、自己のレーベルを設立、「Wes Bound」をはじめ、「Twist of Jobim」、「Twist of

Marley」、更にはデイヴ・グルーシンのクラシック・クロスオーバー作品「Two Worlds」などの意欲的な作品を制作し続け、日本でも根強い人気を保っている。

デイヴ・グルーシン（ジャズ／作・編曲、ピアノ）

1960年代に人気TV番組「アンディ・ウィリアムス・ショー」の音楽監督を務める。1967年、グルーシンが音楽を担当した「卒業」が大ヒット（テーマ音楽は、ポール・サイモンによる「卒業」）、ポール・サイモンと共に自身初となるグラミー賞を受賞した。1970年代にはいと、ジャズ・フュージョン・ブームの波に乗り、クインシー・ジョーンズ、リー・リトナーなどの共演を重ね、日本でも、渡辺貞夫の大ヒット作品「カリフォルニア・シャワー」の編曲者として大きな貢献を果たした。1972年、バンド仲間でもあったドラマー、ラリー・ローゼンとグルーシン・ローゼン・プロダクションズ（GRP）を設立、のちに、GRPレコードに発展、米国でも最大のコンテンツ・ジャズ・レーベルとしての地位を確立した。アール・クルー、デイヴ・ヴァレンティン、リー・リトナー、パティ・オースティン、ダイアン・シュアなど多くの著名アーティストを送り出した。一方、映画音楽の作曲家としても活躍、前述の「卒業」をはじめ、「黄昏」、「天国から来たチャンピオン」、「恋におちて」など数え切れないほどの作品に音楽を提供、「ミラゴロ/奇跡の地」ではアカデミー賞作曲賞を受賞している。

イヴァン・リンス（ヴォーカル）

1945年、ブラジル・リオデジャネイロ生まれ。12歳でジャズに興味を持ち、学生時代にはビッグバンドでトランペットを演奏。18歳でピアノを独学で始め、60年代からシンガー・ソングライターとして活動するようになる。彼の曲はエラ・フィッツジェラルド、サラ・ヴォーン、クインシー・ジョーンズ、ジョージ・ベンソン、マンハッタン・トランスファー、ナンシー・ウィルソン、パティ・オースティン、トゥーツ・シールマンス、テイク6、デイヴィッド・ベノワ、マーク・マーフィー、セルジオ・メンデスなどを含む、多くの著名ミュージシャンにカバーされている。70年、初期オリジナル曲「マダレーナ」を、ブラジルを代表するシンガーのエリス・レジナが歌って大ヒット。80年代に入り、クインシー・ジョーンズやジョージ・ベンソンら米国のジャズ・フュージョンの大御所にフィーチャーされ、1980年代中頃には、デイヴ・グルーシン、リー・リトナーとともに、アルバム「ハーレクイン」を録音している。

エイブラハム・ラボリエル（ベース）

1947年メキシコ生まれ。パークリー音楽院でベースを学び、カリフォルニアで研鑽を積む。4000作を超える楽曲の録音に参加。スティーヴィー・ワンダー、アル・ジャロウ、エルトン・ジョン、レイ・チャールズ、マドンナ、ポール・サイモン、クインシー・ジョーンズ、マイケル・ジャクソン、日本のアーティストでは渡辺貞夫、神保彰、松任谷由実、中島みゆき、高中正義、織田哲郎、角松敏生など多様なアーティストのレコーディングに参加している。2005年にはパークリー音楽院より名誉音楽博士号を授与された。

挟間美帆（ジャズ／作・編曲、指揮）

国立音楽大学およびマンハッタン音楽院卒業。これまでに山下洋輔、坂本龍一、鷺巣詩郎、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK交響楽団、ヤマハ吹奏楽団など多岐にわたり作編曲作品を提供する。2012年『ジャーニー・トゥ・ジャーニー』をリリースし、ジャズ作曲家としてメジャーデビュー。2015年、第2作『タイム・リヴァー』を発表、2016年には米ダウンビート誌“未来を担う25人のジャズアーティスト”にアジア人でただ1人選出されるなど、高い評価を得る。2018年、最新作『ダンサー・イン・ノーホエア』を発表。2011年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。2014年、第24回出光音楽賞受賞。2017年、シエナ・ウインド・オーケストラのコンポーザー・イン・レジデンスに就任。

●挟間美帆 最新情報!!

挟間美帆DRBB 首席指揮者に就任！

挟間美帆は、今年2019年10月からデンマークラジオ・ビッグバンド（DRBB）の首席指揮者に就任することが決まりました。日本人女性音楽家として初めての快挙です。2017年の東京JAZZ「JAZZ100年プロジェクト」で出会って以来共演を重ね、挟間の音楽性とリーダーシップが高く評価された結果と言えます。

DRBBは、1964年に創立された北欧唯一の国営ラジオ局のビッグバンドです。過去にサド・ジョーンズ、ボブ・ブルックマイヤー、ジム・マクニーリーの各氏が首席指揮者を務め、挟間はジム・マクニーリー以来、17年ぶりにこの座に就くことになりました。

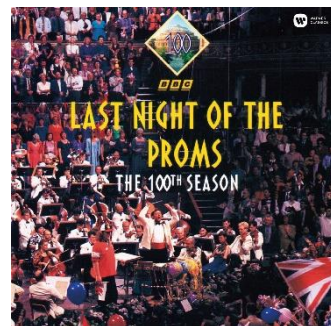
就任にあたり挟間美帆は、「55年間の素晴らしいレガシーを大切にしながらも、世界的に屈指のレベルを誇るこのビッグバンドと新しい音楽の旅ができることを心待ちにしています」と抱負を語っています。

就任早々の10月には韓国のジャズ・フェスや、ジョン・スコフィールドをゲストに迎えてスウェーデン、コペンハーゲンでコンサートを行うほか、11月22日には首席指揮者就任記念コンサートも予定されています。

■開催記念 CD 発売情報について

CD タイトル (邦題) : これがホンモノのプロムナード・コンサートだ! (UHQCD)

Original Title : LAST NIGHT OF THE PROMS THE 100TH SEASON *
解説、歌詞・対訳付



「大和証券グループ presents BBC Proms JAPAN 2019」の開催を記念し、本場ロンドンのプロムスの100周年公演最終日のライブ音源を発売。アンドリュー・デイヴィス指揮、BBC交響楽団&合唱団とブリン・ターフェル(バリトン)、エヴェリン・グレニー(パーカッション)などのゲストによるライブの熱狂と興奮を伝える録音。日本でもなじみ深い「威風堂々 第1番」では、オーケストラ演奏に聴衆の大合唱が加わり圧巻のクライマックスが収録されている。

海外盤、旧国内盤(WPCS-11150)とも在庫切れで、世界で唯一の「プロムス ライヴ」CDとなる。旧国内盤は輸入盤国内仕様だったが、今回はUHQCD化しての国内生産盤。

発売日 : 2019年6月19日発売(新譜)

価格 : ¥2,000- (本体) + 税

品番 : WPCS-13820

仕様 : UHQCD ジュエル・ケース

[収録内容]

1 バッハ/ウッド編 : トッカータとフーガ 二短調 BWV 565

2-10 ウォルトン : ベルシャザールの饗宴

11 三木稔 : マリンバ・スピリチュアル - エヴェリン・グレニー (パーカッション)

12 マスネ : タイスの瞑想曲 - マイケル・デイヴィス (ソロ・ヴァイオリン)

13 エルガー : 行進曲「威風堂々」第1番

14 ウッド : イギリスの海の歌による幻想曲

15 アーン/サージエント編 : ルール・ブリタニア - ブリン・ターフェル (バリトン)

16 パリー/エルガー編 : エルサレム

~ スコットランド民謡 : オールド・ラング・ザイン (楽しかりし昔、邦題 : 蛍の光) - 聴衆による合唱

[演奏]

BBCシンガーズ、BBCシンフォニー合唱団、BBC交響楽団

アンドリュー・デイヴィス指揮

From the Royal Albert Hall, Saturday 10 September 1994, 7.45pm

発売元 : Warner Music Japan

CD タイトル (邦題) : シベリウス:クツレルヴォ

ソプラノとバリトン独唱、男声合唱と管弦楽のための交響曲《クツレルヴォ》Op.7

トマス・ダウスゴー指揮 BBCスコティッシュ交響楽団の新譜。フィンランドの作曲家シベリウスの大作「クツレルヴォ」(独唱と男声合唱を伴う交響詩)の録音。世界的にも定評のあるレベルの高い演奏をぜひお聴きください。

発売日 : 2019年6月15日

価格 : ¥2,581

品番 : Hyperion CDA68248

[収録内容]

シベリウス:クツレルヴォ -

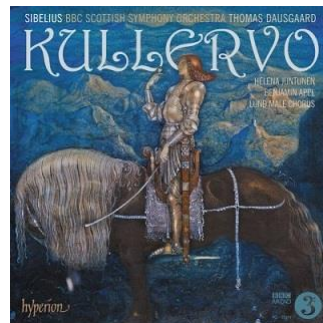
ソプラノとバリトン独唱、男声合唱と管弦楽のための交響曲《クツレルヴォ》Op.7

[演奏]

トマス・ダウスゴー(指揮)、BBCスコティッシュ交響楽団、

lund男声合唱団、ヘレナ・ユントゥネン(ソプラノ)、ベンヤミン・アップル(バリトン)

録音/2018年5月19日-20日@シティ・ホール(グラスゴー)



■公演名：大和証券グループ presents BBC Proms JAPAN 2019

実施概要

公演名： Prom 1 (プロム 1) / First Night of the Proms (ファースト・ナイト・オブ・ザ・プロムス)
公演日 2019年10月30日(水) 18:30 開場 19:00 開演
会場： Bunkamura オーチャードホール (東京都渋谷区道玄坂 2-24-1)
出演： BBC スコティッシュ交響楽団 (管弦楽)、トーマス・ダウスゴー (指揮)、ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)
演奏曲目： メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第 1 番 (ピアノ：ユリアンナ・アヴデーエワ)
マーラー：交響曲第 5 番 嬰八短調

公演名： Prom 2 (プロム 2) / BBC Proms in OSAKA (BBC プロムス・イン・大阪)
公演日 2019年10月31日(木) 18:00 開場 19:00 開演
会場： ザ・シンフォニーホール (大阪府大阪市北区大淀南二丁目 3-3)
出演： BBC スコティッシュ交響楽団 (管弦楽)、トーマス・ダウスゴー (指揮)、ユリアンナ・アヴデーエワ (ピアノ)
演奏曲目： メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第 1 番 (ピアノ：ユリアンナ・アヴデーエワ)
マーラー：交響曲第 5 番 嬰八短調

公演名： Prom3 (プロム 3) / JAZZ from America (ジャズ・フロム・アメリカ)
公演日 2019年11月1日(金) 18:00 開場 18:30 開演
会場： Bunkamura オーチャードホール (東京都渋谷区道玄坂 2-24-1)
出演： <前半> 挟間美帆 “m_unit”
挟間美帆 (ジャズ/作・編曲、指揮)、土井徳浩 (アルトサクソフォン)、
庵原良司 (テナーサクソフォン)、竹村直哉 (バリトンサクソフォン)、
ジョナサン・パウエル (トランペット)、林育宏 (フレンチホルン)、金子飛鳥 (ヴァイオリン)、
沖増菜摘 (ヴァイオリン)、吉田篤貴 (ヴィオラ)、島津由美 (チェロ)、
香取良彦 (ヴィブラフォン)、佐藤浩一 (ピアノ)、井上陽介 (ベース)、
ジェアード・シヨニグ (ドラムス)
<後半> Lee Ritener & Dave Grusin Dream Band featuring Ivan Lins
リー・リトナー (ジャズ/ギター)、デイヴ・グルーシン (ジャズ/作・編曲、ピアノ)
イヴァン・リンス (ヴォーカル)、エイブラハム・ラボリエル (ベース)、ウェス・リトナー (ドラムス)
+ 特別ゲスト (後日発表)

※公演内容は都合により予告なく変更となる場合がございます。

公演名： Prom4 (プロム 4) / Russian and Nordic Breeze (ロシア・北欧の風)
公演日 2019年11月2日(土) 14:30 開場 15:00 開演
会場： Bunkamura オーチャードホール (東京都渋谷区道玄坂 2-24-1)
出演： BBC スコティッシュ交響楽団 (管弦楽)、トーマス・ダウスゴー (指揮)、ワディム・レーピン (ヴァイオリン)
演奏曲目： シベリウス：交響詩「フィンランディア」
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 (ヴァイオリン：ワディム・レーピン)
シベリウス：交響曲第 2 番

公演名： Prom5 (プロム 5) / Next-Generations, representative of Japanese Soloists
(日本を代表する次世代のソリスト達)
公演日 2019年11月3日(日・祝) 14:00 開場 15:00 開演
※14:15 よりプレトーク「How to enjoy BBC Proms?」を行います。
プレトーク出演：トーマス・ダウスゴー、三浦文彰、宮田大
会場： Bunkamura オーチャードホール (東京都渋谷区道玄坂 2-24-1)
出演： BBC スコティッシュ交響楽団 (管弦楽)、トーマス・ダウスゴー (指揮)、三浦文彰 (ヴァイオリン)、
宮田大 (チェロ)
演奏曲目： 細川俊夫：「プレリユーディオ」オーケストラのための
エルガー：チェロ協奏曲 (チェロ：宮田大)
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第 1 番 (ヴァイオリン：三浦文彰)

ラマニフ：交響的舞曲

公演名： Prom6 (フロム 6) / Last Night of the Proms (ラスト・ナイト・オブ・ザ・フロムス)
公演日： 2019年11月4日(月・振休) 17:30開場 18:00開演 ***S席・A席・B席=完売**
会場： Bunkamura オーチャードホール (東京都渋谷区道玄坂 2-24-1)
出演： BBCスコティッシュ交響楽団 (管弦楽)、トーマス・ダウスゴー (指揮)、
葉加瀬太郎 (ヴァイオリン/司会/BBC Proms JAPAN 2019 PR アンバサダー)
ジェス・ギラム (アルトサクソフォン)、ワディム・レーピン (ヴァイオリン)、森麻季 (ソプラノ)
演奏曲目： ※当公演ではPAを使用いたします。
P.M.デイヴィス：アン オークニー ウェディング ウィズ サンライズ
ミヨー：スカラムーシュ (アルトサクソフォン：ジェス・ギラム)
プッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』より「私が町を歩けば」 (ソプラノ：森麻季)
マルコム・アーノルド：4つのスコットランド舞曲 アレグレット
H.パーセル：夕べの讃美歌 (ソプラノ：森麻季)
ラヴェル：ツィガーマ (ヴァイオリン：ワディム・レーピン)
ワックスマン：カルメン幻想曲 (ヴァイオリン：ワディム・レーピン)
葉加瀬太郎：情熱大陸、アナザースカイ (ヴァイオリン・弾き振り：葉加瀬太郎)
山田耕筰/三木露風：赤とんぼ (ソプラノ：森麻季)
プッチーニ：歌劇『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」 (ソプラノ：森麻季)
エルガー：行進曲「威風堂々」第1番
スコットランド民謡：蛍の光 ほか

<諸注意「Prom 1～6」>

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※都合により出演者、公演内容を予告なく変更する場合がございます。
※車椅子席はBBC Proms JAPAN 2019 事務局のみでのお取り扱いとなります。

★「Prom 1～6」のチケット販売について

【チケット料金】

≪ラストナイトセット券≫ = 完売いたしました。

≪単券・ペア券≫ = 好評発売中

●Prom1 (10/30)、Prom2 (10/31)、Prom4 (11/2)、Prom5 (11/3)

S席 15,000円 A席 12,000円 B席 9,000円 Daiwaシート 1,000円 (全席指定・税込)

S席ペア 27,000円 A席ペア 21,000円 B席ペア 15,000円

※11/3公演の開場中には出演者によるプレトーク「How to enjoy BBC Proms?」がございます。

●Prom3 (11/1)

S席 9,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 Daiwaシート 1,000円 (全席指定・税込)

S席ペア 16,000円 A席ペア 12,000円 B席ペア 8,000円

●Prom6 (11/4) ***S席・A席・B席は完売。**

S席 18,000円 A席 15,000円 B席 12,000円 Daiwaシート 1,000円 (全席指定・税込)

もれなくユニオンジャック&ロゴプリント手ぬぐい付

(旗の代わりに振ってお楽しみください。もちろん、ご自身でお好きな旗をお持ちになられても歓迎です。)

≪Daiwaシート≫ **※Daiwaシートの購入方法は9月上旬に公式ウェブサイトにてお知らせいたします。**

BBC Proms JAPAN 2019では、大和証券グループの特別協賛により、BBC Proms名物の「プロミング・チケット」と呼ばれる大幅なディスカウントチケットの日本版として、「Daiwaシート」の販売が実現しました。

このチケットは10/30-11/4全公演に設けられ、BBC Proms JAPANをより身近に親しんでいただくためにご提供するお席です。

※Daiwaシートは着席のお席です。立見ではございません。また、座席数に限りがございます。

※DaiwaシートはBBC Proms JAPAN 2019事務局のみでのお取り扱いとなります。

【チケット販売窓口】

- BBC Proms JAPAN 2019 事務局 0120-970-248 (平日 10:00~18:00) ※オペレーター対応
- チケットぴあ (Pコード: 143-768) 0570-02-9999 ※音声自動応答 24時間 火・水2:30~5:30を除く
<http://w.pia.jp/t/bbcpromsjp/>

- Bunkamura (10/31 大阪公演を除く)
 - Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999 (10:00~17:30) ※オペレーター対応
 - オンラインチケット MY Bunkamura <http://my.bunkamura.co.jp> (PC・スマホ対応/座席選択可)
 - Bunkamura チケットカウンター Bunkamura1F (10:00~19:00)
 - 東急シアターオーブチケットカウンター 渋谷ヒカリエ 2F (11:00~19:00)
- ※オンラインチケット MY Bunkamura ではペア券のお取扱いはございません。
- ザ・シンフォニー チケットセンター (10/31大阪公演のみ) 06-6453-2333 (10:00~18:00) ※火曜定休/夏季休業あり
<http://www.symphonymhall.jp>

ほか、ローソンチケット、イープラスにて発売。

- 主催： BBC Proms JAPAN 2019 実行委員会
(ぴあ、テレビ朝日、博報堂 D Y メディアパートナーズ、読売新聞社、BS 朝日)、
Bunkamura (東京公演)、ザ・シンフォニーホール (大阪公演)
- 特別協賛： 大和証券グループ
- 協力： BBC、東急電鉄、HarrisonParrott、ブルーノート・ジャパン
- 後援： ブリティッシュ・カウンシル、一般社団法人日英協会、スコットランド政府、NPO 日本スコットランド協会、
一般財団法人渋谷区観光協会
- お問合せ： BBC Proms JAPAN 2019 事務局
電話：0120-970-248 (平日 10:00~18:00) Email : info@bbcproms.jp
- 公式ウェブサイト： <https://www.bbcproms.jp/>

【本件に関する報道のお問い合わせ】

株式会社フューチャー・ピーアール・アンド・メディア 永田 全宏

電話：070-6476-9384 FAX：050-3737-7740 Email：nagata@fpm11.net